

○JR篠原駅周辺整備

《整備構想》

(平成20年4月：篠原駅周辺地区都市再生整備計画策定まちづくり委員会)

<基本方針>

- ・地区の玄関口の形成

円滑な道路交通体系の整備

地区のポテンシャル向上に向け、都市軸（産業交流軸）の強化等にあわせ、国土軸と連携した広域的な交通体系の確立を目指す。

南北幹線

機能：広域幹線道路

位置づけ：国道477号を補完する「産業交流軸」

【道路ネットワーク（駅周辺）】

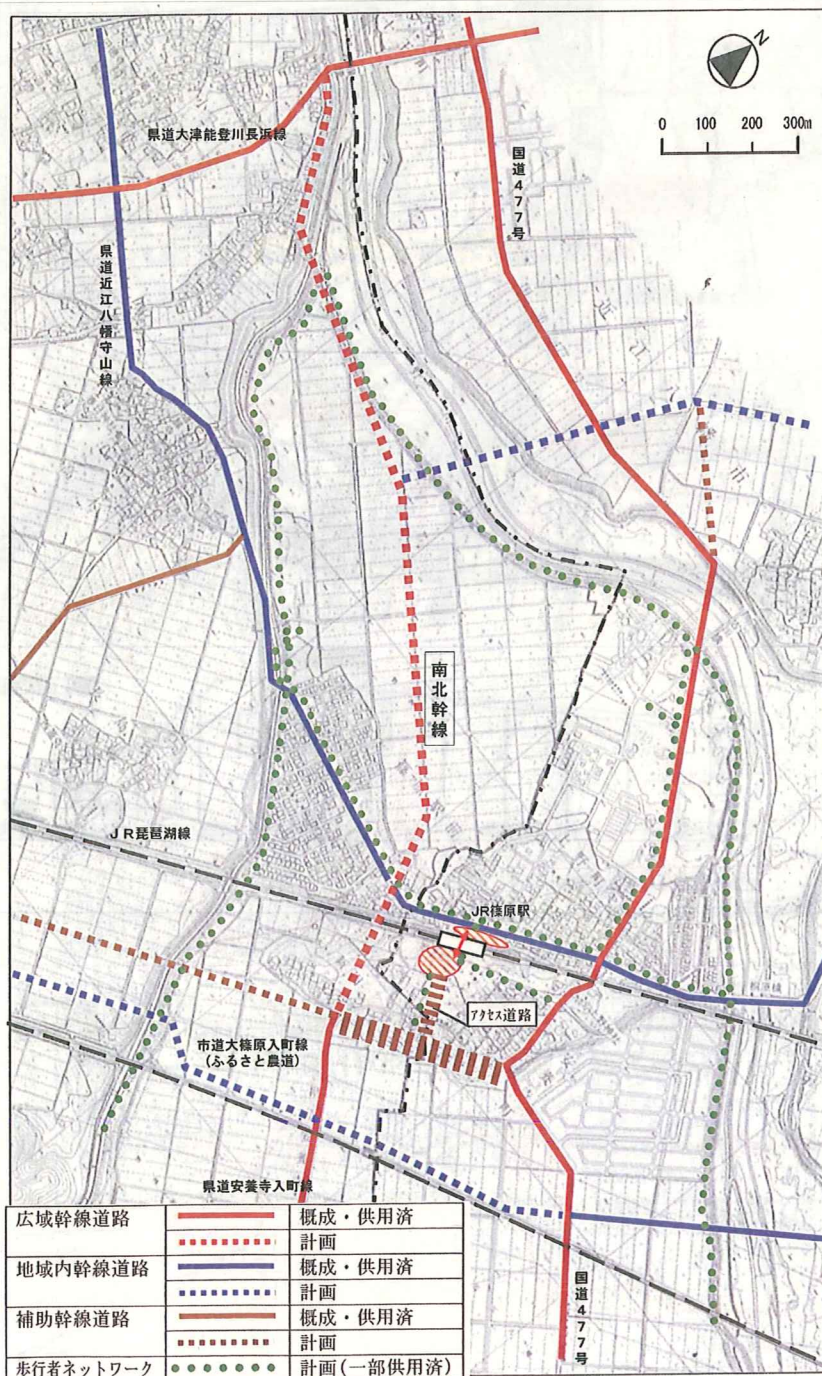


図. 道路ネットワーク（駅周辺）

《整備計画》

近江八幡市、野洲市、竜王町の2市1町により協議を進めてきた篠原駅舎の改築と南口開設計画で、平成23年度に最終的に計画がまとまり、現在、駅へのアクセス道路となる県道安養寺入町線バイパスとともに事業が進められています。

駅前広場とアクセス道路の整備により、野洲市の東部地域における篠原駅利用の利便性が格段に向上されることとなります。

【篠原駅周辺整備計画図】

